

きゅうしゅう

NO.53



写真：れんげ畠
(提供：遠賀町役場)

目次 CONTENTS

- 部隊紹介：航空自衛隊芦屋基地
- 自治体紹介：福岡県遠賀町
- 業務紹介：長崎防衛支局
- インフォメーション：感謝状贈呈ほか



写真：桜
(提供：遠賀町役場)

1. 部隊紹介

航空自衛隊 芦屋基地



第3術科学校長 兼 芦屋基地司令
空将補 岩城 公隆

基地司令挨拶

九州防衛局広報誌「きゅうしゅう」をご覧の皆様、こんにちは。第3術科学校長兼ねて芦屋基地司令の岩城です。芦屋基地は、福岡県遠賀郡に所在し、響灘に面した航空自衛隊で3番目に広い基地です。この広い基地内に様々な部隊や学校などが所在し、約1600名の隊員が勤務しています。

基地を含む一帯は、江戸時代に防風林として松が植えられ、以来400年にわたり、地元の方々が苦労して維持してこられた白砂青松の美しいところです。この松林は、東西12km、約3里に及ぶことから「三里松原」と称されており、現在でも防風保安林として指定されています。芦屋基地では、隊員自らが松を大切にする運動を進めており、松樹愛護運動の日を決めて、月に1度基地内の松林の清掃活動を行っています。また、毎年計画的に幼松を植林するほか、松くい虫の防虫作業などを行っています。

芦屋基地は、地域の皆様、自治体及び関係機関等のご理解とご協力のおかげで、与えられた任務や教育訓練を着実に実施しています。一方、昨年は、新型コロナウイルス感染症のため、例年開催している航空祭や納涼祭をはじめとする各種広報行事の開催の取り止めや地域行事の中止などにより、残念ながら地域の皆様との交流が叶いませんでした。

本年2月には、「芦屋基地創設60周年」を迎えたなか、新型コロナウイルス感染症の収束の兆しは未だ見えない状況ではありますが、隊員一同「あしゃー丸」となって、感染拡大防止に取り組んで参ります。また、この節目を迎えたことにより、更に新たな気持ちで、我が国の防衛をはじめとする各種任務の完遂に向けて努力して参ります。引き続き、芦屋基地に対する皆様のご理解とご協力を宜しくお願ひ致します。

基地の歴史

戦前、北九州地区は、九州と本州そして朝鮮半島との連接の要域、交通の要衝であるとともに、京浜、阪神と並ぶ主要工業地帯の一つで、我が国の重工業及び石炭生産の中核地に位置付けられ、この地区の防衛が重要視されていました。中でも芦屋は、関門海峡、小倉、八幡などに近く、防空の適地であることから、昭和14年、松林を切り開いて芦屋飛行場の建設が開始され、昭和17年12月、陸軍の飛行部隊が配置されました。

戦後は米軍が進駐し、昭和35年11月、米軍の撤収に伴い臨時芦屋基地隊が編成され、翌年昭和36年（1961年）2月、航空自衛隊芦屋基地が設置されました。その後、部隊の新編、改編、移駐などを経て、令和3年（2021年）2月、基地創設60周年を迎えました。

～芦屋基地創設60周年記念ロゴマーク～



青空をイメージして芦屋基地が保有する装備品が飛翔する光景を表現しています。

芦屋の海と夕日を背景に、空にレッドドルフィン（T-4）、大地には松の木をイメージしています。また、柔らかく温かみのあるカラーを使用することで、幅広い年代の方への親しみやすさに心がけました。



記念ロゴマークは、基地のHPからダウンロードできます。

基地及び所在部隊等の活動

第13飛行教育団は将来の戦闘機等操縦士の飛行教育、第3術科学校は基地運営のための後方業務に関する術科教育、芦屋救難隊は自衛隊機搭乗員の救出活動や災害派遣活動、それらの救難訓練、第2高射群第5高射隊、第6高射隊は地対空誘導弾ペトリオットによる防空任務、それらの練成訓練を行っています。他にも様々な部隊が活動しています。

芦屋基地は、基地が所在する自治体との覚書に基づき、地震や洪水などによる被害発生時に一時避難場所の提供、また地域住民の方も参加する避難訓練などに協力しています。



地域の皆様・国民の皆様とともに

芦屋基地では、夏の納涼祭や秋の航空祭などの際に基地を一般開放して、地域の皆様に基地を公開しています。また、職場体験学習や青少年防衛講座などを開催し、中高校生等に対する防衛教養の向上活動を行っています。更に、基地周辺地域のお祭りなどにも基地太鼓部の出演や自衛官の制服の試着ができる広報ブースなどを設置し、防衛省・航空自衛隊・芦屋基地の任務や活動などに対する、皆様のご理解とご協力をお願いしています。



Twitter



Facebook



Instagram



航空自衛隊芦屋基地HP
<https://www.mod.go.jp/asdf/ashiya/>



2. 自治体紹介（福岡県遠賀町）

远賀町

田舎と都会のよさが融合した
「ちょうどいいまち」



遠賀町イメージキャラクター
「おんがっぴー」



北部九州の大河「遠賀川」の下流に位置する遠賀町は、水と緑に囲まれた自然豊かな町です。

遠賀平野の中心に位置し、古くから農耕文化が栄えていたため、現在でも農業が盛んで、遠賀川の恵みと豊かな大地に育まれたおいしい農作物や特産品があります。

また、四季折々の景色が私たちの目を楽しませてくれますので、ぜひ、遠賀町へお越しください。



遠賀町長
古野 修

航空自衛隊芦屋基地との関わり

遠賀町に隣接する航空自衛隊芦屋基地とは、遠賀町夏まつりや基地内の松の植樹活動など、さまざまな行事を通じて交流を深めています。また、大規模災害が発生した際に速やかに連携できるよう、日ごろから協力して防災訓練を実施し、不測の事態に備えています。



夏まつりで基地太鼓部が演奏



松の植樹に町民も参加



連携して防災訓練を実施

新たなにぎわいを創出する駅北周辺整備事業



町の中心に位置するJR遠賀川駅周辺を一
体的に整備する駅北周辺整備事業。このプロ
ジェクトの実施により、新駅舎と(仮称)交流セ
ンター等を整備し、駅前に人が集まり、にぎわ
いを生み出すことを目指しています。(仮称)
交流センター整備事業には、防衛省のまちづ
くり支援事業を活用しています。

ふるさとの魅力を詰め込んだ特産品

遠賀町では特産品の開発に力を注ぎ、遠
賀町産の芳香赤しそと蜂蜜を使用した「赤
しそドリンク」、非遺伝子組換え菜種「ななし
きぶ」から搾油した「菜種油」や、特別栽培
米「夢れんげ」など、遠賀町の大地の恵みを
受けた特産品がたくさんあります。

これらの特産品は、ふるさと納税の返礼
品としても出品していますので、各ふるさ
と納税サイトからお申し込みください。



楽天
ふるさと納税



ふるさと
チョイス



さとふる

3. 業務紹介

長崎防衛支局の業務紹介

長崎防衛支局庁舎は長崎県長崎市の出島町に所在し、九州7県及び山口県下関市を管轄区域とし、主な業務内容として三菱重工業(株)長崎造船所における護衛艦の建造及び同諫早工場での魚雷等の製造、並びに旭化成(株)大分工場の各種砲用弾火薬類の製造、その他航空機用タイヤ、燃料、被服などの需品の調達に関する監督・検査業務に加え、それに伴う原価監査や保全関連業務を行っています。現在、新型の30年度計画護衛艦（30FFM）が建造中であり、護衛艦の建造について簡単に紹介します。



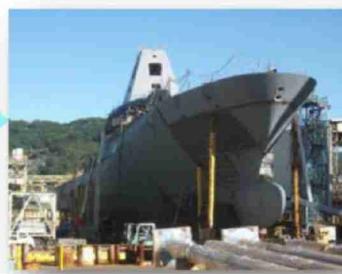
護衛艦建造の流れ

①起工式



建造期間中の安全を祈願する儀式。船を構成するブロックの製造が始まります。

②ブロック搭載



陸上の船台で分割して製造した船体のブロックを順番に搭載し船の形になっていきます。船体強度や水密などの試験等を実施します。

③命名・進水式



式典冒頭に艦名が発表された後、船体が船台を滑り降りていき、初めて船として海上に浮かびます。華々しい式典ですが監督官等は浸水等の確認をしています。

④ぎ装



船体の進水後、ぎ装岸壁において大砲やレーダー等の各種装備品を船体に搭載する作業が進められ、徐々に護衛艦らしくなっていきます。

⑤海上公試



船としての性能（速力等）と護衛艦としての武器等の性能について海上で確認・試験をします。

⑥引渡式、自衛艦旗授与式、就役



建造工程が全て終了し造船所から海上自衛隊に引き渡されます。艦尾に自衛艦旗が掲揚され、晴れて護衛艦となり母港へと出航します。

4. インフォメーション

感謝状贈呈～宮崎県及び鹿児島県漁業協同組合連合会会長～

令和2年12月、日向灘掃海訓練海面の安定的な使用に多大に寄与された宇戸田定信宮崎県漁業協同組合連合会会長に対し、廣瀬九州防衛局長からの感謝状を山下管理部長より贈呈しました。

また、鹿児島湾水中試験海面及び佐多対空射撃場水域の安定的な使用に多大に寄与された野村義也鹿児島県漁業協同組合連合会会長に対し、廣瀬九州防衛局長からの感謝状を贈呈しました。

今回の感謝状は、これまでの努力やご功績に対し、深い感謝の意を表すものです。



▲宇戸田宮崎県漁業協同組合連合会会長（左）と山下管理部長（右）



▲野村鹿児島県漁業協同組合連合会会長

人 事 異 動

1月15日付けの人事異動により新たに玉榮次長が着任されました。



九州防衛局次長 玉榮 一邦

令和3年1月15日付で九州防衛局次長を
拝命しました玉榮一邦（たまえかずくに）と
申します。

九州防衛局での勤務は初めてですが、当地
で仕事することを大変うれしく思っております。

防衛施設行政にご理解とご協力をいただいて
いる地域の皆様とのご縁を大切にしながら、
これまでの職務の経験を生かしつつ、局次長
の立場として地域の皆様方へ少しでも貢献でき
ればと考えておりますので、どうぞよろしく
お願ひいたします。

在日米軍従業員募集

**日本の「アメリカ」で
働きませんか 「エルモ」が応援!
あなたの就活!**



独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構【エルモ】では、
在日米軍基地で勤務する従業員の募集を行っています。

興味のある方は、エルモホームページをご覧いただとか、下記の支部にお問い合わせください。

<https://WWW.lmo.go.jp>

LMO

検索



求人情報
(スマートフォン)

【窓口応募受付・お問い合わせ先】

エルモ佐世保支部管理課管理係

住所：〒857-0056 長崎県佐世保市平瀬町3-1

電話：0956-23-7191

担当施設：佐世保海軍施設、横瀬貯油所、針尾住宅地区等



九州防衛局では不測の事態に対応するため、夜間・休日を問わず連絡体制を確保しております。

夜間及び休日の連絡先

電話：(092)483-8832 FAX：(092)472-1959

・平日は17時15分から翌朝8時30分まで、
休日は終日。